【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【公開番号】特開2016-129490(P2016-129490A)
【公開日】平成28年7月14日(2016.7.14)
【年通号数】公開・登録公報2016-042
【出願番号】特願2016-80471(P2016-80471)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｋ　7/116　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｋ　7/116

【手続補正書】
【提出日】平成28年10月12日(2016.10.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ギヤとモータを連結したギヤモータを複数有するギヤモータのシリーズであって、
前記ギヤモータは、前記ギヤと前記モータを継カバーを介して連結した構成とされ、
モータの効率が低い第１基本シリーズと、該第１基本シリーズよりもモータの効率が高い第２基本シリーズを含み、
前記第１基本シリーズは、第１枠番のギヤと第１枠番のモータを連結した第１枠番のギヤモータと、前記第１枠番のギヤよりも許容トルクまたは容量が大きい第２枠番のギヤと前記第１枠番のモータよりも発生トルクまたは容量が大きい第２枠番のモータを連結した第２枠番のギヤモータと、を含み、
前記第２基本シリーズは、第１枠番のギヤと第１枠番のモータを連結した第１枠番のギヤモータと、前記第１枠番のギヤよりも許容トルクまたは容量が大きい第２枠番のギヤと前記第１枠番のモータよりも発生トルクまたは容量が大きい第２枠番のモータを連結した第２枠番のギヤモータと、を含み、
前記第１基本シリーズにおける第１枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータはハード系の構成要素が異なり、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第２枠番のモータはハード系の構成要素が異なり、
前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータはハード系の構成要素が同一であり、
前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータは、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータよりも小さい電流が流されることにより、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータよりも小さい前記第１枠番に対応する容量または発生トルクのモータとして使用されるとともに、前記第２基本シリーズのモータとしての効率を満足する
ことを特徴とするギヤモータのシリーズ。
【請求項２】
請求項１において、
前記第１基本シリーズにおける第１枠番のギヤと前記第２基本シリーズにおける第１枠番のギヤは同一構成であり、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のギヤと前記第２基本シリーズにおける第２枠番のギヤは同一構成である

ことを特徴とするギヤモータのシリーズ。
【請求項３】
請求項１または２において、
前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータには、当該第１枠番に対応する容量が識別可能に表示される
ことを特徴とするギヤモータのシリーズ。
【請求項４】
請求項１乃至３のいずれかにおいて、
更に、第２基本シリーズよりもモータの効率が高い第３基本シリーズを含み、
前記第２基本シリーズの前記第２枠番のモータが、第３基本シリーズの第１枠番のギヤと連結される
ことを特徴とするギヤモータのシリーズ。
【請求項５】
請求項４において、
第１基本シリーズの前記第２枠番のモータよりも発生トルクまたは容量が大きい第３枠番のモータが、第３基本シリーズの第１枠番のギヤと連結される
ことを特徴とするギヤモータのシリーズ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明は、ギヤとモータを連結したギヤモータを複数有するギヤモータのシリーズであって、前記ギヤモータは、前記ギヤと前記モータを継カバーを介して連結した構成とされ、モータの効率が低い第１基本シリーズと、該第１基本シリーズよりもモータの効率が高い第２基本シリーズを含み、前記第１基本シリーズは、第１枠番のギヤと第１枠番のモータを連結した第１枠番のギヤモータと、前記第１枠番のギヤよりも許容トルクまたは容量が大きい第２枠番のギヤと前記第１枠番のモータよりも発生トルクまたは容量が大きい第２枠番のモータを連結した第２枠番のギヤモータと、を含み、前記第２基本シリーズは、第１枠番のギヤと第１枠番のモータを連結した第１枠番のギヤモータと、前記第１枠番のギヤよりも許容トルクまたは容量が大きい第２枠番のギヤと前記第１枠番のモータよりも発生トルクまたは容量が大きい第２枠番のモータを連結した第２枠番のギヤモータと、を含み、前記第１基本シリーズにおける第１枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータはハード系の構成要素が異なり、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第２枠番のモータはハード系の構成要素が異なり、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータと前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータはハード系の構成要素が同一であり、前記第２基本シリーズにおける第１枠番のモータは、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータよりも小さい電流が流されることにより、前記第１基本シリーズにおける第２枠番のモータよりも小さい前記第１枠番に対応する容量または発生トルクのモータとして使用されるとともに、前記第２基本シリーズのモータとしての効率を満足する構成とすることにより、上記課題を解決したものである。